会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって一つとされ、
共に主を礼拝いたしましょう。

風の吹くままに

車を運転していると、目の前の車が、その前の車を追い越そうと車線をはみ出しました。危ない！と思いました。

次に、その車は、何度か前の車の横に行くので、フラフラして、これは居眠り運転だと思いました。

さらにその車の運転手と助手席の女性が何やら激しく動いています。そして車が信号で停止すると女性が外に出てきました。　これは、夫婦喧嘩だと思いました。

さらに、この女性は、前の車の方に走って行きました。これは、前の車の運転に文句を言いに行ったのだと思いました。

そして、最後の光景は、車の上に何かが乗っかっているのを知らせに行ってあげていたのでした。

想像は全部外れです。一つの光景だけでは、分からないものです。自分に対しても、他者に対しても、衝動的ではなく、落ち着いて物事を判断したいものです。関真士牧師

当教会は、正統的なプロテスタント教会です。エホバの証人、モルモン教、統一教会とは一切関係がありません。カルトや宗教問題でお困りの方はご相談ください。

わたし自身、あなたがたのために立てている計画をよく知っている。—主のことば—　それは災いではなく平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。エレミヤ 29：

週　報

2022 月 5 月 22 日　Vol.19　No.21

HONOLULU CHRISTIAN CHURCH
ホノルル・キリスト教会
2207 OAHU AVENUE　HONOLULU, HI 96822
日本語部オフィス　973-4335
事務局 office@honoluluchristian.church
関真士牧師 sekishinji89@gmail.com
Homepage : https://honoluluchristian.church

2022 年 5 月 22 日

礼拝開始５分前からは、心を静める時間です。他の方の祈り、
黙想の妨げにならぬよう席に着きましょう。

前　奏　　賛　美　　挨　拶
Overture & Worship & Welcome

「あなたがすべて」
「私たちは一つ」
「どんな時も」
「愛を持って生きていこう」

献　金
Offering

祈 祷
Prayer

特別賛美　　「夢見人」　　カレッジ＆有志

聖 書 朗 読
Scripture　　ヨハネ福音書 21 章 15 節～23 節

メッセージ
Message　　「ペテロの召命」　　関真士牧師

賛　　美
Worship Song　　「慕い求めます」

頌　栄　　祝　祷
Doxology　　Benediction

― 報Announcement 告 ―

- 会堂礼拝は、朝 8 時 45 分から始まります。オンライン礼拝も継続して配信しています。
- 本日の礼拝では、カレッジと有志による特別賛美があります。長谷川孝子＆葵鼓美さん、星野優さんは、7 月にそれぞれ日本に帰国します。Elvis Imamura さんは本土の大学へ進学します。それぞれが、神から与えられた夢と希望を持って、それぞれの地に遣わされていきますように。
- 次週の礼拝では、肥田仁司さんが証詞をしてくださいます。
- 関牧師は、5 月 26 日～31 日までシカゴで開催されるセントラルカンファランスにおける奉仕のために不在となります。
- **公示**

  2022 年　ホノルル教会日本語部　年度教会総会開催

  日時：6 月 19 日（日）1：30PM　会場：礼拝堂

- 年度総会に向けての大切な手紙を書かれています。ウィークリーニュース及びウェブ上に掲載されますので、お読みください。
- 祈祷会　水曜日、ZOOM-祈祷会 10:00am
- 教会ウィークリーニュースは、毎月曜日に配信されます。メールをチェックしてください。ニュースが届かない場合は、ウェブページからご覧ください。パスワードは、HCC2021。

●スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、否定しない、批判しない。そのままを受け入れよう。

今日のメッセージ　「ペテロの召命」 ヨハネ福音書 21 章 15 節～23 節　関真士牧師

次週の礼拝　証詞　肥田仁司氏

●分かち合いのポイント

① 「あなたは、わたしを愛するか。」イエスからの問いかけに何と答えますか？　ペテロの心の痛みについて、どう思いますか。あなたにも、その痛みはありますか。

② 「神を愛し、人を愛する」この生き方が定まるとき、神からの召命が分かります。あなたの召命について分かち合ってみましょう。まだ分からないという方も、今考えていることを分かち合ってみましょう。

③ あなたは、どんな死に方で、神の栄光を現したいと願っていますか。

●賛美の御言葉　詩篇 103 篇 1、2 節　Psalm

わがたましいよ、主をほめたたえよ。私のうちにあるすべてのものよ、聖なる御名をほめたたえよ。わがたましいよ、主をほめたたえよ。主が良くしてくださったことを、何一つ忘れるな。

Bless the LORD, O my soul, and all that is within me, bless his holy name!　Bless the LORD, O my soul, and forget not all his benefits,

ヨハネの福音書 21 章 15 ～23 節

彼らが食事を済ませたとき、イエスはシモン・ペテロに言われた。「ヨハネの子シモン。あなたは、この人たちが愛する以上に、わたしを愛していますか。」ペテロは答えた。「はい、主よ。私があなたを愛していることは、あなたがご存じです。」イエスは彼に言われた。「わたしの子羊を飼いなさい。」イエスは再び彼に「ヨハネの子シモン。あなたはわたしを愛していますか」と言われた。ペテロは答えた。「はい、主よ。私があなたを愛していることは、あなたがご存じです。」イエスは彼に言われた。「わたしの羊を牧しなさい。」イエスは三度目もペテロに、「ヨハネの子シモン。あなたはわたしを愛していますか」と言われた。ペテロは、イエスが三度目も「あなたはわたしを愛していますか」と言われたので、心を痛めてイエスに言った。「主よ、あなたはすべてをご存じです。あなたは、私があなたを愛していることを知っておられます。」イエスは彼に言われた。「わたしの羊を飼いなさい。まことに、まことに、あなたに言います。あなたは若いときには、自分で帯をして、自分の望むところを歩きました。しかし年をとると、あなたは両手を伸ばし、ほかの人があなたに帯をして、望まないところに連れて行きます。」イエスは、ペテロがどのような死に方で神の栄光を現すかを示すために、こう言われたのである。こう話してから、ペテロに言われた。「わたしに従いなさい。」ペテロは振り向いて、イエスが愛された弟子がついて来るのを見た。この弟子は、夕食の席でイエスの胸元に寄りかかり、「主よ、あなたを裏切るのはだれですか」と言った者である。ペテロは彼を見て、「主よ、この人はどうなのですか」とイエスに言った。イエスはペテロに言われた。「わたしが来るときまで彼が生きるように、わたしが望んだとしても、あなたに何の関わりがありますか。あなたは、わたしに従いなさい。」それで、その弟子は死なないという話が兄弟たちの間に広まった。しかし、イエスはペテロに、その弟子は死なないと言われたのではなく、「わたしが来るときまで彼が生きるように、わたしが望んだとしても、あなたに何の関わりがありますか」と言われたのである。

John 21:15－23 **15** When they had finished breakfast, Jesus said to Simon Peter, “Simon, son of John, do you love me more than these?” He said to him, “Yes, Lord; you know that I love you.” He said to him, “Feed my lambs.” **16** He said to him a second time, “Simon, son of John, do you love me?” He said to him, “Yes, Lord; you know that I love you.” He said to him, “Tend my sheep.” **17** He said to him the third time, “Simon, son of John, do you love me?” Peter was grieved because he said to him the third time, “Do you love me?” and he said to him, “Lord, you know everything; you know that I love you.” Jesus said to him, “Feed my sheep. **18** Truly, truly, I say to you, when you were young, you used to dress yourself and walk wherever you wanted, but when you are old, you will stretch out your hands, and another will dress you and carry you where you do not want to go.” **19** (This he said to show by what kind of death he was to glorify God.) And after saying this he said to him, “Follow me.” **20** Peter turned and saw the disciple whom Jesus loved following them, the one who also had leaned back against him during the supper and had said, “Lord, who is it that is going to betray you?” **21** When Peter saw him, he said to Jesus, “Lord, what about this man?” **22** Jesus said tohim, “If it is my will that he remain until I come, what is that to you? You follow me!” **23** So the saying spread abroad among the brothers[b] that this disciple was not to die; yet Jesus did not say to him that he was not to die, but, “If it is my will that he remain until I come, what is that to you?”**24** This is the disciple who is bearing witness about these things, and who has written these things, and we know that his testimony is true.**25** Now there are also many other things that Jesus did. Were every one of them to be written, I suppose that the world itself could not contain the books that would be written.